
恋とも列車

樹理

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

恋とも列車

【Nコード】

N2054D

【作者名】

樹理

【あらすじ】

この小説「恋とも列車」は私の人生のなかで最も輝いていた一年間を書きました。実話なのでたのしんでいただけならなと思います！

第1話！！

私の人生が最も輝いていた

1年間それがこの1年間である

私の名前は松川 あかね。

あだ名 あかねいろ。

私の年齢は10歳（5年生）

5年2組です。

私のクラスは通称おバカ組み。

男子がうるさいのでよばれるようになった。

あたしだって好きな人ぐらい、いる。

トムだ。4年生のころから

ずっと好きで、。

でも、最近は話さなくなり、

ちがう人のことが気になり始めた。

その人の名前は

将人。すつごく女子にもてる。

だから、しょせんあきらめてた。

でもね、仲良くなったのは席がとなりになってから

「おまえの好きな人ってトムっしょ！」

え、。何で知ってるの？

そんなにひろまってた？

「そうだけど。」

私は赤くなつて将人に言った。

「そーなんだー」

「じゃあ、あんたの好きな人は？はるでしょ？」

はるとはるかちゃんのあだ名。

「、、、、、、。」

「やっぱりそーなんでしょ？」

「わかんないよ？」

もー。おしえてくれたっていいのに、。

この会話が将人との仲良くなったキツカケ。

そしてこの会話があたしの恋心を変えた言葉

「おれの好きな人、おまえにおしえてあげる」

こんな一言で私の恋心を変わった。

第1話！！（後書き）

この実話をたのしんでいただけましたか？

第2話ケンカ（前書き）

主人公あかねは

隣の席になった将人に引かれ始めます。

でも？ある日じけんが？

第2話 ケンカ

それから私はどんどん将人と話すようになった。
将人と話すのが楽しくてしょうがないから。

だからときどきしゃべりすぎて

「あかねさん！」

なんてしかられることがある。

でもねいいんだ。

でも。一回ケンカしたんだ。将人と。

それはトイレ掃除の時

「あははははは！！」

私は前の席の美和としゃべっていた。
すると。

「ちゃんと床ふいた？」

と、将人がきた。

「ふいてないよ！」

美和が言った。すると将人が

「ちゃんとふけよ！」

とどなつていった。

「そんな言い方しないでいいじゃん！」

私は言い返した。

そうしてその場からにげようとしたら、ゝゝ。

「ちゃんとふけ」

将人が入り口をふさいでしまった。

私は本気でおこつて、ゝゝ。

「バンっ！！」

将人をけってしまった。

私はその場から逃げた。

なんであんなことをしてしまったのだろう。

どうしよう、、、、。

どうすればいいのだろう。

でもあつちが悪いんだもん！

私はそのあと、将人と一言も話さず5時間目を迎えた。

「あれ？なんか髪形変えた？」

あたしは無視してしまった。

なんでだろう？

「あかねいろ！！」

美和がはげしくあたしの名前を読んだ。

「どうしたの？美和。」

と私が聞き返すと

「さきい、将人があかねいろに言ってたよ？なんか」

無視したんだよ！でも、あたしは

「聞こえなかった！！」

といった。

なんで言ってしまったんだろう。

バカみたい。

あたしは、、、。。。

どうしたらいいの？？

ホント、、、。

もう5時間目が終わってしまった。

どうしよう、、、。まずい、、、。

気まずいんですけど、、、。

そのまま6時間目を迎えた。

もう完全にケンカ状態になってます。

前にもなったんだな。

もうその日は

一言も話さなかった。

私、。あやまろう！
私は決心した。

第2話ケンカ（後書き）

どうでしたか??

第3話仲直り

私は将人にあやまりたい。

そう思うと夜眠れなかった。

　　次の日

き、きまずい。

ケンカしてるって、ちよーきまずい。

ちよっと将人の方見てみよう。

チラッ

やべ、。目があっちゃった。

それから、また時間だけが過ぎていった

　　4時間目

この日は自習の時間だった。

と突然将人が

「あのさ、。怒ってる??」

と質問してきたから、私は

「うん。」

とキツパリ行った。

すると、将人は

「じゃあ、ごめんね??」

といったので、私は

「いい、けど、??」

といった。また将人が質問をしてきた

「起こったげいいんってなに?」

といったので私は

「トイレ掃除の。」

と言った。

将人は

「そーだったんだ!」

と納得していた。

でも、仲直りできたからいいか！！

私はその後

進展がないまま

毎日を過ごしている。

でもね。

毎日話しかけてるんだよ

一生懸命。

私はまるで

恋とも列車にのつたみたいに~~~~

番外辺！！！！

私と、トムの関係？

1話ででてきた

私の好きなヒトトム。

私はその人と

席がとおいんです。

でもね、しゃべってるの。

いろんなことで反したり、。

今では両思いつてウワサがながれて

ビクリ！！

その人は

おもしろくて

運動神経バツグンで

かつこいいの！！

ばれんたいんは

あげるかな？？？

わかんない。

でも、。いいの！

なにで話すのかって？

いんな話題。

たとえば

好きな曲とか

一方将人とは

中がアップ！

好きじゃないんだな

いつかこくはくしようかな

以上「恋とも列車」最終回番外辺でした！！！！

第3話仲直り（後書き）

最終回！どうでした？

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能^{たんのう}してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n2054d/>

恋とも列車

2011年10月4日15時48分発行